

令和3年度官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)の実施方針(案)

令和3年11月25日
ガバニングボード決定

「官民研究開発投資拡大プログラム運用指針」(最終改定: 令和3年4月15日 ガバニングボード決定)に基づき、令和3年度のPRISM対象施策、配分額、実施期間を次のとおり定める。

研究開発型 配分額計: 397百万円

AI技術領域 配分額: 146百万円

対象施策	概要	府省庁名	配分額 (百万円)	実施期間
屋内外シームレス三次元地図基盤に基づく自律移動モビリティの移動支援の実証評価	三次元地図プラットフォームを用いた自律移動モビリティによる移動支援の事業化を推進するため、自律移動車椅子による移動支援の基盤となるシステムを開発し、スマート配車に焦点を当てて実証を行い、複数台の車両を管理・運用する仕組みを構築する。	経済産業省	146	

バイオ技術領域 配分額: 251百万円

対象施策	概要	府省庁名	配分額 (百万円)	実施期間
地球環境負荷低減のための有用微生物スクリーニングプラットフォームの構築	SDGs に貢献する地球環境に負荷を与えない微生物農業を開発するため、マイクロドロップレット技術を用いた有用微生物を大規模にスクリーニングするプラットフォームの構築し、植物病原菌に対する拮抗微生物をリソース化する技術を確立する。	文部科学省	80	
家畜病理診断の遠隔化・ネットワーク化	家畜病理診断の正確性と迅速性を向上させ、かつ、動物用医薬品の研究開発を推進するため、診断ノウハウのデジタル情報化・AI機械学習化を図り、病理鑑定施設や民間企業が遠隔地からアクセス可能なデジタルパソロジーネットワークを構築する。	農林水産省	171	

(注 1) 対象施策の配分額を百万円単位で表示するため四捨五入しており、領域配分額と一致しない場合がある。